

学校番号	学 校 名
58	飛騨高山高等学校 全日制

学校教育目標	1 「快活」「友愛」「創造」を校訓とし、心身ともに健やかで、より豊かな人間性と「生きる力」を備えた生徒の育成を目指す。 2 社会への貢献や地域の発展に寄与できる人材を目指し、一般教養及び専門的知識や技術を身につけさせるとともに、創造性あふれた明朗快活で心豊かな人間性を養う。	
＜教育指導の重点＞ 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 学習 ① 各学科の生徒が、他の学科の学習内容や学ぶ姿を知り、高め合うことができる学校にします。 ② 生徒の自主的・主体的な学習態度を育てます。	① 学科・教科間で連携した教育活動を推進します。ぎふ総合型選択制の科目設定をします。 ② 本校の学科の多様性を生かし、「学習成果発表会」を多面的な学習の機会とします。 ③ 生徒が自主的・主体的に学ぶことができるよう、アクティブラーニングや評価方法の工夫等の職員研修を行うとともに、生徒目線の授業改善・授業づくりを行います。	① 学科・教科間で連携した教育活動が昨年より増えたか。ぎふ総合型選択制の科目を設定し、他学科の生徒が選択したか。 ② 学習成果発表会に対する、生徒の満足度は増したか。（感想文、行動観察により評価） ③ 保護者、生徒による授業評価。
2 特別活動 ① 活発な部活動、特色ある部活動で学校生活を充実させます。 ② 生徒会活動を活性化させ、生徒が主体的に活動する場を設けます。	① 体育系 16、文化系 19 の部活動の活発化に努めます。 ② 生徒が主体となって行事や活動の計画、準備、実施を行い、生徒会活動及び各委員会活動を活性化させます。 ③ MSリーダーズ活動(有志によるボランティア活動)を呼びかけ、活動の活性化に努めます。	① 部活動は活発に行われたか。 ② 主体的な生徒会活動及び各委員会活動の活性化が進んだか。 ③ MSリーダーズ活動は参加した生徒が充実感を味わえるものであったか。（参加生徒数、生徒の自己評価）
3 進路 ① 自己の在り方・生き方を考え、自己実現に向けて努力する態度を育てます。 ② 地域社会と緊密に連携し、キャリア発達を支援するとともに、地域で活躍する人材を育てます。	① ホームルーム活動等を利用し、進路ガイダンスを充実させ、適切な進路情報の提供に努めます。 ② 個々の生徒の特性等を的確に把握し、地域と連携して計画的・組織的な進路指導を行います。	① 生徒の進路実績及び卒業時の自己評価。 ② 「ふるさと企業・OB&生徒交流会」「F-NAV I」「インターンシップ」に対する生徒の評価。